

10/19 健康と福祉を学ぶ多彩な催し

「いきいきライフフェスティバル2013」が10月19日、地域福祉センターで開催されました。ボランティア団体による手作り品の即売会、血管年齢や骨密度をチェックできる体験コーナーなどがあり、多くの来場者でにぎわいました。初の試みとして、一人暮らしの高齢者と周囲の人たちとの物語を描いた寸劇も上演され、実行委員の熱演ぶりに会場からは大きな拍手が送られていました。



10/31 交通ルールを守ろうね

こどもセンターどんぐりの園児を対象としたクロネコヤマトこども交通安全教室が10月31日、同園駐車場で開かれました。この日は、ヤマト運輸の社員5人が園に出向き、着ぐるみなどを用いて楽しく交通安全について指導しました。特に、集配車の乗車体験は園児たちに人気で、普段は乗ることができない車の内部を見学し、「広い」「冷蔵庫がある」と歓声を上げて喜んでいました。



11/1 熱戦、秋季ミニバレー大会

秋季町民ミニバレーボール大会が11月1日に開幕し、会場のスポーツセンターでは選手たちが熱の入った試合を展開しています。今大会には、混合の部に8チーム、女子の部に6チームがエントリー。リーグ戦の初日から、和気あいあいとした中にも、1点を争う緊迫した真剣勝負を展開。ポイントが入るたびにハイタッチをするなどして仲間との絆を深めていました。



11/8 愚安亭遊佐さん一人芝居

町芸術文化鑑賞協会主催の愚安亭遊佐ひとり芝居『こころに海をもつ男』公演が11月8日、中央公民館で開かれました。愚安亭さんは、海を奪われ時代に翻弄（ほんろう）される青森県六ヶ所村の漁師を演じ、会場に訪れた約90人の観客を魅了。芝居は、愚安亭さんの故郷の言葉である下北弁を使った語り口で展開され、観客は笑ったりうなずいたりしながら、真剣に聞き入っていました。

